

令和4年度 校内研究について

校内研究担当

1 研究主題

主体的に学びに向かい、思いや考えを伝え合う児童の育成
～本物で必然性のある外国語活動・外国語科を通して～

(1) 研究内容

○他教科との連携を生かした授業づくり

目的意識や相手意識、必然性を感じる課題設定を考えることで、児童が主体的に学びに向かい、様々な事柄への見方・考え方を広められるようにする。

○評価の在り方

児童に到達してほしい姿を示し、課題においてどのような姿を目指すのかを、児童と教師の双方が理解しながら活動することで、「学びに向かう力、人間性等」を高めるられるようにする。

○ICTを活用したこれからの授業

ICT機器を授業の中で効果的に活用することで、学習動機や学習効果が高まり、主体的な学びやコミュニケーション能力の向上につなげる。

(2) 研究計画

1 学期・・・研究計画の作成，研究組織・研究内容の決定

児童アンケート

単元構成とカリキュラムマネジメント

研究授業

夏休み・・・職員研修

指導案検討・作成

2 学期・・・研究授業

3 学期・・・研究の反省，まとめ，来年度の計画

4月 下旬		児童アンケート	
6月 8日	水	指導案検討	6月6・7日 5・6年生海の学習
6月 28日	火	研究授業 講師：福原先生	
8月 2日	火	校内研修 講師：福原先生	全員研修候補日と重なっている。
10月 5日	水	指導案検討	
10月 18日	火	研究授業 講師：福原先生	10月17日振替休業日
11月 9日	水	指導案検討	
11月 22日	火	研究授業 講師：福原先生	
12月 月上旬		児童アンケート	

(3) 研究組織

